

2021（令和3）年度

京都大学大学院教育学研究科  
（研究者養成プログラム）  
入学試験問題

※出願者のなかったコース（分野）に対応する専門科目は、筆記試験が実施されなかったため掲載していません。また、選択されなかった外国語科目についても掲載していません。

※修士課程（研究者養成プログラム）外国人留学生特別選抜入学試験は学生募集要項を別に定めているため、入学試験問題は別途あります。

京都大学大学院教育学研究科  
 (研究者養成プログラム)  
 入学試験問題

外国語  
 英語

## 注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験外国語科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
 解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
 提出する解答用紙は2枚である。  
 解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## 英 語

I. 次の文章の下線部(1)～(3)をすべて和訳しなさい。(2)については、二重下線部のlike theseが示すものを和訳に含めること。  
 なお、それぞれの解答の最初に(1)～(3)の番号を記入すること。  
 (50点)

## 【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

## &lt;注意&gt;

問題文は、White, M. (2012). *coffee life in Japan*. Berkely, CA: University of California Press の33頁17行目～35頁2行目を引用した。

なお、下線部(1)は、33頁18行目の「what has been」から始まる1つの文を、下線部(2)は、34頁3行目の「A look at cafés」から始まり「in the schedules of life:」までの1つの文を、下線部(3)は、34頁38行目「Time away from work」から始まり「his full vacation allotment.」までの1つの文を指す。

( 1 )

## 【問題文】

(問題文略—問題用紙1頁目の後掲<注意>を参照のこと)

( 2 )

## 【問題文】

(問題文略—問題用紙1頁目の後掲<注意>を参照のこと)

( 3 )

II. 次の文章の下線部(1)～(4)をすべて和訳しなさい。(4)については、二重下線部の these が示すものを和訳に含めること。なお、それぞれの解答の最初に(1)～(4)の番号を記入すること。(50点)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Bowlby, J.(1958). The Nature of the Child's Tie to his Mother. *International Journal of Psycho-Analysis*, 39, 350-373. の 364 頁 7 行目～29 行目を引用した。

なお、下線部(1)は、364 頁 7 行目の「First, to ensure survival」から始まる 1 つの文を、下線部(2)は、364 頁 14 行目の「It is my thesis that」から始まる 1 つの文を、下線部(3)は、364 頁 22 行目の「My second point concerns」から始まる 1 つの文を、また下線部(4)は、364 頁 27 行目の「As observers when」から始まる 1 つの文を指す。

( 4 )

【問題文】

(問題文略—問題用紙 4 頁目の後掲<注意>を参照のこと)

( 5 )

2021年度

京都大学大学院教育学研究科

(研究者養成プログラム)

入学試験問題

外国語

ドイツ語

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験外国語科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
提出する解答用紙は2枚である。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

ドイツ語

I. 以下の独文を日本語に全訳しなさい。(50点)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Otto Friedrich Bollnow, *Die Pädagogische Atmosphäre, Die Blaue Eule, Essen*, 2001(1964)の11頁1行目～同17行目を引用した。

( 1 )

II. 以下の独文を日本語に全訳しなさい。(50点)

## 【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

## &lt;注意&gt;

問題文は、Jürgen Habermas, *Strukturwandel der Öffentlichkeit*, Hermann Luchterhand Verlag, Neuwied, 1975 の 159 頁 6 行目～31 行目を引用した。

( 2 )

京都大学大学院教育学研究科

(研究者養成プログラム)

入学試験問題

外国語

フランス語

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験外国語科目と配付された問題が同一であることを確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
提出する解答用紙は2枚である。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

フランス語

I. 次の仏文を日本語に全訳しなさい。(50点)

## 【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

## &lt;注意&gt;

問題文は、Pascal Guibert et Vincent Troger, *Peut-on encore former des enseignants?*, Armand Colin, Paris, 2012 の 7 頁 13 行目～8 頁 8 行目を引用した。

( 1 )

II. 次の仏文を日本語に全訳しなさい。(50点)

## 【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

## &lt;注意&gt;

問題文は、Nicolas CHARLES and Quentin DELPECH, *Investir dans l'internationalisation de l'enseignement supérieur*, 2015 の 19 頁 28 行目～34 行目を引用した。

( 2 )

京都大学大学院教育学研究科  
(研究者養成プログラム)  
入学試験問題

外国語

中国語

## 注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験外国語科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
提出する解答用紙は2枚である。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

中国語

- I. 次の文章は郭青松「兴趣是最好的老师吗?」『人民教育』(2020年第1期、第6-7頁)の一部である。全文を日本語に訳しなさい。(50点)

【問題文】

(問題文略—後掲&lt;注意&gt;を参照のこと)

&lt;注意&gt;

問題文は、『人民教育』2020年第1期の6頁左段1行目～中段4行目を引用した。

( 1 )

- II. 次の文章は周志宏『學術自由與高等教育法制』(高等教育文化事業有限公司, 2002年, 第4頁)の一部である(出題にあたり一部改変したところがある)。全文を日本語に訳しなさい。(50点)

【問題文】

(問題文略—後掲&lt;注意&gt;を参照のこと)

&lt;注意&gt;

問題文は、『學術自由與高等教育法制』4頁1行目～17行目「均值得加以探討」までを引用した。

( 2 )

## 京都大学大学院教育学研究科

## 入学試験問題

専門科目

①教育哲学

## 注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## ①教育哲学

I. 次の問題について解答しなさい。(60点)

問題 「人間形成 (Bildung)」に関して、哲学・思想史的な手法に基づく研究課題を設定し、対象とする哲学・思想を明確にした上で、どのような視点と議論を提示できるかを、できる限り具体的に述べなさい。なお、解答にあたっては、今日における教育、人間の形成をめぐる問題状況に言及すること。

II. 次の6つの事項から4つを選び、それぞれについて説明しなさい。なお解答に当たって、選択した項目の番号を最初に記すこと。(40点)

- ①ブーバー
- ②判断力
- ③メディア
- ④オルタナティブ教育
- ⑤ヌスパウム
- ⑥批判的教育学

( 1 )

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

③教育方法学

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## ③教育方法学

次の3問に解答しなさい。

I. 修得主義の意義と課題について論じなさい(30点)。

II. 「授業研究 (lesson study)」が日本の教育実践の質を支えてきたと言われるが、その特質について論じなさい(30点)。

III. 次の用語について説明しなさい(40点)。

- (1) 教育の人間化
- (2) 批判的リテラシー
- (3) 協働学習
- (4) モデレーション

( 1 )

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

④発達科学

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## ④発達科学

I. 次の用語について説明しなさい (60点)。

- (1) メタ認知 (metacognition)
- (2) 発達の最近接領域 (zone of proximal development)
- (3) 効果量 (effect size)
- (4) 学習性無力感 (learned helplessness)
- (5) 扁桃体 (amygdala)
- (6) 神経発達症 (neurodevelopmental disorder)

II. 社会的コミュニケーションに関する発達研究を行うとする。  
以下の問いに答えなさい (40点)。

- (1) 自分が研究したいと思うテーマを挙げ、そのテーマについての仮説とその仮説を導き出した根拠を述べなさい。
- (2) (1)で挙げた仮説を検証するための研究計画を具体的に示しなさい。その際に、2種類以上の検証方法を挙げること。

( 1 )

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑤教育人間学・臨床教育学

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## ⑤教育人間学・臨床教育学

次の3問の中から、2問を選択し、解答しなさい(解答は日本語、英語いずれも可とする)。

(それぞれ50点)

- I. 「無理に強いられた学習は、子どもの中に、何も残さない。」この見解を批判的(肯定的かつ否定的)に論じなさい。
- II. コロナ禍と世界市民形成について、相互の影響を明確した上で、コロナ後の世界に必要とされることを、教育人間学あるいは臨床教育学の立場から論じなさい。
- III. オンライン教育への批判として、「対面的な教育こそが最も十全な(fulfilling)大学教育を可能にする」という考え方があり。この考え方について、思想家の見解に依拠しつつ批判的に論じなさい。

( 1 )

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑥教育認知心理学

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

3つの問題（I, II, III）のすべてに解答すること。特に指示がある場合を除いて、日本語または英語のいずれの言語によって解答してもよい。

I. 心理学において、人間の心身のはたらきに対して何らかのポジティブな影響を与えていたり、ポジティブな関連性があるとされていたりする心理学的構成概念を1つ取り上げて、以下の問いに答えなさい。（各10点、計40点）

- (1) 取り上げた心理学的構成概念の概略について説明しなさい。
- (2) これまでの研究でどのようなことが明らかになったのかを述べ、どのような問題点が残されているのかを論じなさい。
- (3) (2)で論じた問題点を解消するための新たな研究計画を立案しなさい。
- (4) (1)で取り上げた心理学的構成概念に関する研究の意義を、心理学以外の近接分野との関連あるいは教育的実践場面への応用可能性のいずれかの視点から考察しなさい。

( 1 )

II. 以下の英文を読んで、次の問題に答えなさい。（各10点、計30点）

(1) 本文中に述べられているバイアスを1つ選び、具体例を取り上げてその内容について説明しなさい。

(2) 本文中に述べられている複数のバイアスが、個々の研究者に対しどのような影響を与えるのかについて述べなさい。

(3) これらのバイアスが、心理学研究の再現性危機にどのように影響を与えてきたのかについて論じなさい。

なお、文章は、このページを含め、2ページにわたって印刷されているので注意すること。

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Munafó, M. R., Nosek, B. A., Bishop, D. V. M., Button, K. S., Chambers, C. D., Percie Du Sert, N., ... Ioannidis, J. P. A. (2017). A manifesto for reproducible science. *Nature Human Behaviour*, 1, 1-9. 本文1頁左段1~19行、右段1~30行、2頁1~11行を引用した。

( 2 )

【問題文】

(問題文略—問題用紙2頁目の後掲<注意>を参照のこと)

( 3 )

【問題文】

(問題文略—問題用紙2頁目の後掲<注意>を参照のこと)

( 4 )

Ⅲ. 心理学で用いられる次の用語について、その意味を簡潔に説明しなさい。(各3点、計30点)

- (1) big five of personality
- (2) collaborative learning
- (3) insight
- (4) 交絡要因
- (5) メタ分析
- (6) 三つの山問題
- (7) 認知的徒弟制
- (8) 脳の可塑性
- (9) somatosensory cortex
- (10) standard error

( 5 )

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑦臨床心理学

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## ⑦臨床心理学

I. 次頁にある、ある書物のなかの「一週間に一回のカウンセリング」からの抜粋を読んで、次の2つの問いに答えなさい。

(30点：各15点)

- (1) 「一週間に一回のカウンセリング」という時間と空間は、「普通」とはどのように異なるのでしょうか。カウンセラーの職業的専門性について明確にしながら、論述しなさい。
- (2) 「一週間に一回のカウンセリング」の意味について、あなたがカウンセラーだとして、担当しているクライアントから尋ねられて答える場合、勤務している学校の先生や養護施設の職員から尋ねられて答える場合、その双方を想定して、その違いも含めて論述しなさい。

( 1 )

## 【問題文】

(問題文略—後掲&lt;注意&gt;を参照のこと)

## &lt;注意&gt;

問題文は、河合肇著『河合肇のカウンセリング教室』創元社、2009年、207頁本文4行目～10行目を引用した。

( 2 )

II. 以下の(1)～(3)に、心理臨床実践においてパーソナリティ特徴を理解するために用いられる心理検査を3種類あげています。それぞれについて、代表的な検査をひとつあげ、その長所、短所を含めて概要を説明しなさい。さらに、その検査をテストバッテリーに組み込んで実施する際の留意点をあげなさい。

(30点：各10点)

- (1) 投射(影)法
- (2) 質問紙検査法
- (3) 作業検査法

( 3 )

III. 次の用語、人名について、臨床心理学の観点から説明しなさい。なお、それぞれの解答の最初に、(1)から(10)の番号を記すこと。

(40点：各4点)

- (1) Mahler, M. S.
- (2) client-centered therapy
- (3) 陰性症状
- (4) 知能検査
- (5) psychological first aid
- (6) スクイグル
- (7) 個性化
- (8) systematic desensitization therapy
- (9) 身体化
- (10) Sullivan, H. S.

( 4 )

2021年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑧教育社会学

注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

以下の4問(I、II、III、IV)から2問(※ I、IIという組み合わせか、III、IVという組み合わせか、どちらかの組み合わせにすること)を選択し、答えなさい。なお、選択した問題番号を解答欄に記すこと。

I. 次にあげる3つのテーマのうち、1つのテーマを社会学的観点から研究する場合、どのように研究を行っていくか、具体的に述べなさい。その際、(1)そのテーマを選んだ理由・背景、(2)関連する先行研究、(3)仮説、(4)研究方法、(5)研究計画、(6)予想される研究成果等について、なるべく詳しく具体的に記すこと。なお、選択したテーマについて、番号を記すこと。(60点)

- ① 学生文化の変化
- ② メディアの発展と子ども
- ③ スポーツ文化とジェンダー

II. 次にあげる用語から5つを選び、それぞれ説明しなさい。なお、選択した用語については、それぞれ番号を記すこと。(40点)

- ① 集合沸騰(E. デュルケム)
- ② 精神のない専門人(M. ウェーバー)
- ③ 抑圧移譲(丸山眞男)
- ④ 全制的施設(E. ゴフマン)
- ⑤ 自由浮動的なインテリゲンチヤ(K. マンハイム)
- ⑥ ヘゲモニックな男性性(R. W. コンネル)
- ⑦ マージナル・マン
- ⑧ 文化帝国主義

( 1 )

Ⅲ. 次にあげる3つのテーマのうち、1つのテーマを社会的観点から研究する場合、どのように研究を行っていくか、具体的に述べなさい。その際、(1)そのテーマを選んだ理由・背景、(2)関連する先行研究、(3)仮説、(4)研究方法、(5)研究計画、(6)予想される研究成果等について、なるべく詳しく具体的に記すこと。なお、選択したテーマについて、番号を記すこと。(60点)

- ① 情報化と教育
- ② 階層と教育格差
- ③ アノミーと犯罪

Ⅳ. 次にあげる用語から5つを選び、それぞれ説明しなさい。なお、選択した用語については、それぞれ番号を記すこと。(40点)

- ① ダブル・バーレル質問
- ② ジニ係数
- ③ テキストマイニング
- ④ ジョブ型雇用
- ⑤ 同一労働同一賃金
- ⑥ ヘイトスピーチ
- ⑦ 逸脱の医療化
- ⑧ 犯罪被害調査

( 2 )

## 京都大学大学院教育学研究科

## 入学試験問題

## 専門科目

## ⑫教育政策学

## 注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。(※印のところは記入しないこと。)
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。(各問1枚とする。)  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## ⑫教育政策学

I. 学校の秋季入学(9月入学)制に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 日本の全ての教育段階において秋季入学制を導入する際に検討すべき事項を、重要と考えるものから順に、最大で10件挙げなさい。(10点)

(2) (1)で挙げた事項の中から1つを選び、その検討に際してどのような研究が必要となるかを考え、その研究計画を作成しなさい。解答に際しては、研究の目的、内容、方法を明記すること(記述の順番は問わない)。(30点)

( 1 )

II. 教育行政と教育以外の行政部門との連携協力のもとで実施される1または複数の具体的政策(国内外を問わない)をあげて、その期待される効果と課題について論じなさい。(30点)

III. 次の用語のなかから3つを選んで説明しなさい。(30点)

- ① 学問の自由
- ② 教育条件整備説
- ③ 「公の性質」(教育基本法)
- ④ 職員会議
- ⑤ 認定こども園
- ⑥ GIGA スクール構想

( 2 )

京都大学大学院教育学研究科

## 入学試験問題

専門科目

⑮高等教育学

## 注 意

1. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
2. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
3. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに、必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）  
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。  
解答用紙の表だけでなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
4. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

## ⑮高等教育学

- I. 2020年初頭からのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）の感染拡大の中で、世界の大学によりオンライン授業が実施されるようになった。次の2つの問いに答えなさい。（60点）
  - ① オンラインを活用した教育の現状と課題を整理しなさい。
  - ② 現在の日本の大学教育が抱えている問題を3つ挙げ、オンラインを活用した教育がそれらをどう解決しうるかを論じなさい。
- II. 次の用語を説明しなさい。（各20点）
  - ① 学生生活における直接指標・間接指標
  - ② 教学マネジメント